



学校教育目標「自らの可能性を拓く子どもの育成」

# 小俣小だより

No.1 R6.4.9

伊勢市立小俣小学校

文責 橋本 顕彦

## ご入学おめでとうございます



校庭では桜が舞い散り、花壇では、園芸委員が一生懸命世話をしてきたきれいな花々が咲き誇っています。

そんな春盛りの4月8日（月）に100名の新入生を迎え入学式を執り行いました。

入学式前の4月5日（金）には、新6年生が在校生代表として登校し、一生懸命に式場準備や教室の飾りつけをしてくれました。

入学式では、来賓の方々、保護者の皆様と職員で新入生を迎えました。例年同様、PTAより防犯ブザー、交通安全協会様より黄色い帽子、伊勢市交通安全都市推進協議会様よりランドセルカバーと交通安全のワッペンも頂きました。とても和やかな、温かい気持ちになる式となりました。

新入生の皆さんの明るい未来を願います。



## 着任式・始業式をおこないました

今年度の着任式・始業式を行い、全校児童644名での令和6年度小俣小学校のスタートです。

始業式では、あいさつをすることやめあてをもって1年間を過ごすことを伝えました。あいさつで子どもと子ども、職員と子ども、保護者や地域の方々と子どもが心を通い合わせること、また一人一人が具体的なめあてをもって生活することで成長し、集団としても伸びていこうと伝えました。

我々、教職員一同、力を合わせ、愛情を注ぎながら、「自らの可能性を拓く子どもの育成」を果たすべく子どもたちの教育に当たっていきます。子どもは集団の中で様々な課題と出会いながら少しずつ自立し、社会性を育んでいきます。学校・家庭・地域が協力をしながら子どもたちを健やかに育てていきたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご支援をよろしくお願い致します。

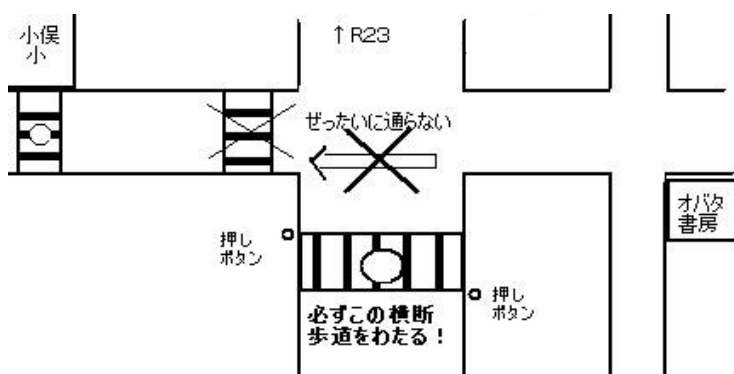


# 学校周辺の道路と登下校の安全について

毎月の「あいさつ運動」などで子どもたちを見守っていただいている小俣まちづくり協議会が、「手をあげて横断歩道を渡る」ようにしていく取組に力を入れています。大人が見守ることも大切ですが、この取組を通して、子どもたちが自分で自分の身を守ることができるようにしていきたいと考えていますので、ご家庭でもよろしくお願いいたします。

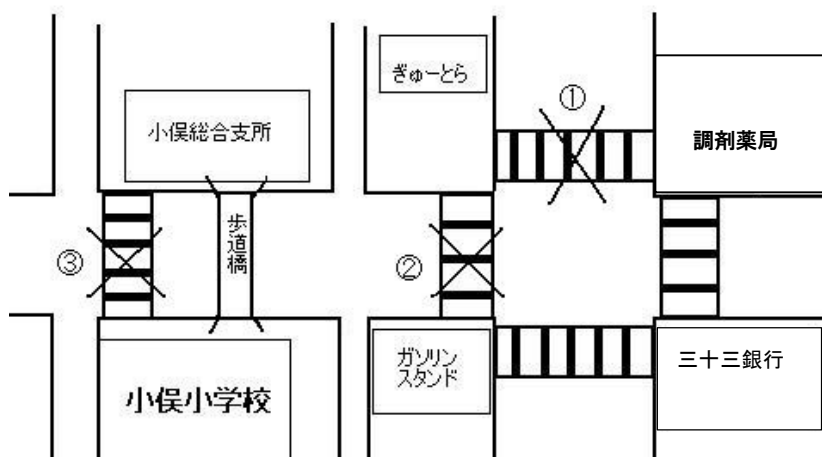
小俣小学校は、交通量の多い道路に面しています。また、近くに新しい道路が通り、過去には大きな事故が多発していました。そこで、学校周辺の道路と登下校の通学路については、下記のとおり、子どもたちに指導しています。保護者の方にもご理解いただき、ご家庭でもお子様にお話をしていただけるとありがたいです。

## 新しい道路の横断



## 学校周辺の交差点

下図①②③の横断歩道を渡らないよう指導しています。この横断歩道も交通量が多いので、登下校以外でも、子どもたちだけで渡るのは危険です。ご家庭でも安全な横断の仕方、交通ルールについて話し合ってくださいようお願いいたします。



## 不審者対策

複数で下校することや、なるべく一人きりでは遊ばないように話し、万が一不審者に遭遇した場合、大声を出す、近くの大人に助けを求めるなど、どのように行動すればよいかを考えられるよう指導しています。ご家庭でも、お子さんと話し合ってくださいと思います。大きな声や大きな音が有効ですので、ランドセルの防犯ブザーやホイッスルの確認をしていただきますようお願いします。